



# 住みよい暮らしを考える 中島よかっぺ会

(生活支援体制整備事業協議体)



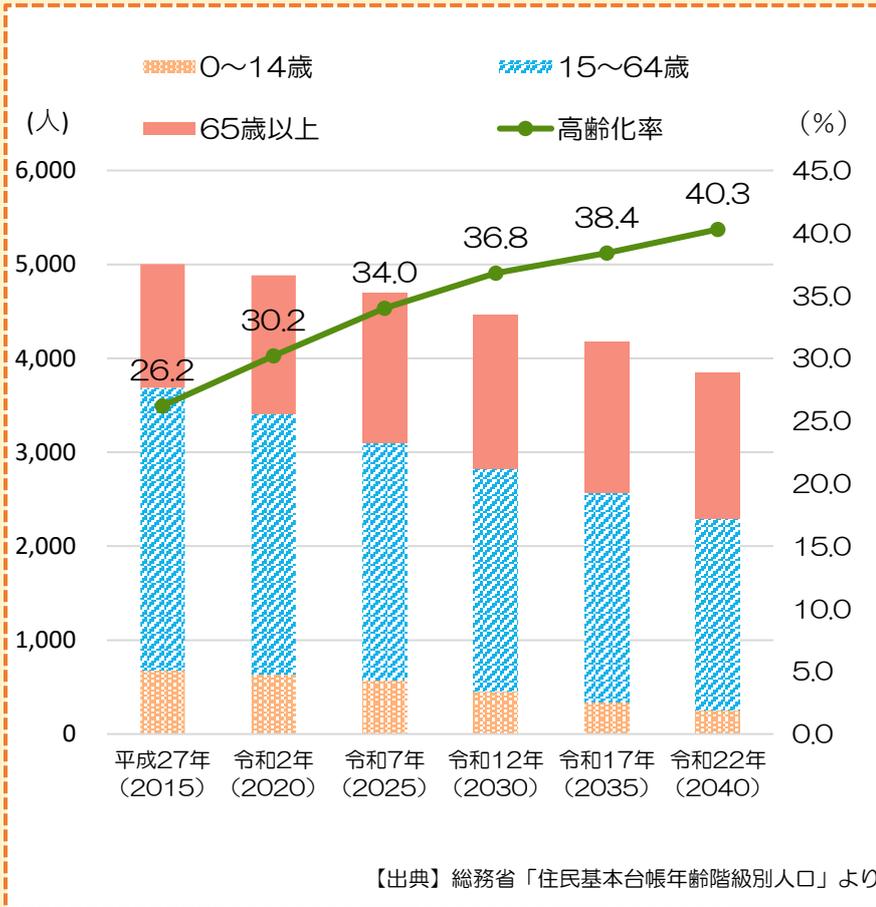
## ～“困ったときはお互いさま”の村づくりをめざして～

生活支援体制整備事業は、すべての人が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、行政のみに頼るのではなく、地域住民も一緒になって、自分たちの地域を支えていく取り組みを行う事業です。中島よかっぺ会では、地域住民を中心に、行政、社会福祉協議会が一緒になって、“困ったときはお互いさま”といえる村をめざし、『支えあい・助けあいの地域づくり』を推進する活動をしています。



中島村生活支援体制整備事業

## 中島村の現状はどうか？



これは将来、中島村の人口がどうなっていくかを表しているグラフだよ！



えっ！令和22年には中島村の高齢化率が40%超えるの！？うそー！！



令和22年には約2.5人に1人が高齢者になるかもしれないね！しかも、64歳までの人口がどんどん減っていったらね・・・



## 超高齢社会になると何に困るの？

今よりもっと一人暮らしの高齢者は増えそうだね？  
孤立しないか心配だな～

車の運転が不安だわ～  
でも車がないと外出が大変だし・・・

少子高齢化が進んで税金の負担が増えたりして・・・

自分が高齢になったら今までみたいにゴミ捨てとか精米とかできるかしら・・・



**地域みんなで、助けあい・支えあう地域づくりが必要です！！**

## 中島よっぺ会はどんな活動をしているの？

誰もが安心して、ずっと住み続けられる村をめざして、中島よっぺ会は以下のような活動を行っています。

### ●「助けあい・支えあいの地域づくり」の広報活動

住民の皆さんに、助けあい・支えあいの地域づくりの大切さを知ってもらうために、講演会の開催や広報なかしまへの掲載、高齢者サロン等地域活動での広報活動をしています。

### ●地域資源や困りごとの把握

地域にある活動・取り組みや生活支援サービスなどの地域資源情報を収集したり、住民の方へのアンケート調査を実施したりなど、「地域の困りごと」や「あったらいいなと思うこと」の把握に努めています。

### ●「助けあい・支えあいの仕組みづくり」の創出

「どんな助けあいがあったら安心して暮らせるか」「助けあい・支えあいの輪を広げるためにはどうしたらいいのか」などについて話し合い、その実現に向けた取り組み、仕組みづくりを行っています。

中島よっぺ会の話し合いでこのような意見がでました

高齢者に役立つ  
情報をひとつの  
冊子にしたらど  
うかな？



村にスーパーが  
なくて、高齢者  
が困っている  
よ！！

その結果…

このようなものがうまれました！！



### 『よっぺ便利帳』

村内及び近隣市町村で、弁当や日用品等の配達ができる事業所や出張サービスのある事業所等の情報を掲載しています。



### 『買い物ツアー』

運転免許のない世帯などを対象に、社会福祉協議会の職員が最寄りの大型スーパーマーケットへ送迎し、買い物のお手伝いをします。

## ～身近な支えあい・助けあいの輪を広げていきましょう！～

困った時はお互いさま。 ご近所づきあいの大切さを見直し、隣近所へ目を向けて、声をかけましょう。お互いに気にかけてあうことが、助けあい・支えあいの地域づくりの第一歩です。



みんなで集まる居場所づくり



日常生活のちょっとした気遣い



ゴミ出しのお手伝い



ついでの買い物

私たちの身近に、手助けできることはたくさんあります。  
ぜひ一緒に、住みよい中島村をつくっていきましょう！！



中島よかっぺ会では、会員を募集しています。会員に特段の資格や要件はありません。支えあいの地域づくりに興味、意欲のある方であればどなたでも参加いただけます。お気軽にご連絡ください。

【お問い合わせ】

よかっぺ会事務局（中島村地域包括支援センター）

☎0248-51-1773